



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

N o 26

令和4年12月21日

～ 有意義な冬休みにしよう ～



なが がつき にち しゅうぎょうしき むか さくねんど
 長かった2学期も、23日に終業式を迎えます。昨年度の、分散登
 校やオンライン授業のあった2学期とは違って、今年度は授業を
 つうじょうどお おこな うんどうかい しゅうがくりょこう しゃかいけんがく つなみ
 通常通りに行うことができ、運動会や修学旅行、社会見学、津波
 ひなんくんれん じきゅうそうきろくかい ぎょうじ いぜん ちか かたち じっし
 避難訓練、持久走記録会などの行事も以前に近い形で実施すること
 ことができました。その中で、子どもたちは学習や行事に全力で取り組
 み、無事終えることができました。これも保護者、地域の皆様のご

りかい きょうりょく かんしゃもう あ
 理解とご協力のおかげと感謝申し上げます。

ふゆやす ねんまつ ねんし ふく こどもたちにはさまざま たの けいけん じき
 冬休みは、年末・年始を含んで、子どもたちには様々な楽しい経験ができる時期です。
 しかし、き ゆるめると せいかつ めだ もんだいこうどう じ こ ほっせい けねん
 しかし、気を緩めると、生活リズムが乱れやすく、問題行動や事故などの発生も懸念され
 ます。そのために、じぶん せいかつ ふ かえ あたら とし もくひょう けいかく た
 ます。そのために、自分の生活を振り返り、新しい年の目標や計画を立てるとともに、
 かぞく いちいん じぶん やくわり せきん じかく じしゅてき せいかつ こころ おも
 家族の一員として自分の役割や責任を自覚して、自主的な生活を心がけてほしいと思い
 ます。また、ふゆやすみ ゆういぎ す てあら ちやくよう たいおん
 ます。また、冬休みを有意義に過ごせるよう、うがい・手洗い・マスクの着用・体温
 そくてい けんこうかんり つと きょうりょく ねが
 測定などの健康管理に努めていただきますようご協力をお願いします。



～若松地区防犯パトロール隊感謝の集い～

がつ にち すい だい かいあいろん たいかんしゃ つど かいさい たい かつ
 12月14日(水)、第2回青色パトロール隊感謝の集いを開催しました。パトロール隊の方や
 PTAの方にお集まりいただきました。子どもたちが毎日安全に登下校できるのは、暑い日
 も、寒い日も見守っていただいているおかげです。PTA副
 かいちょう じどうかいかいちょう れい ことば つた かんしゃじょう
 会長、児童会会長からお礼の言葉を伝え、感謝状をおくり
 ました。かんしゃ きも げんき
 ました。感謝の気持ちは、元気のよいあいさつでかえしてい
 きましょう。ひごろ みまも かつどう かんしゃ
 きましょう。日頃の見守り活動に感謝いたしますとともに、
 これからもひきつづきよろしくお願ひいたします。



1年食育「しっかりたべよう あさごはん」



12月5日(月)の4限に、1年生が北川栄養教諭と担任から食育の授業を受けました。紙芝居「あさごはんでもりもりげんき」を見て、紙芝居の内容を振り返って発表しました。毎日朝ごはんを食べると、「頭がすっきりして勉強ができる」、「体が元気に動ける」など、朝ごはんの大切さを知りました。そして、しっかり朝ごはんを食べるためには、「早く寝て、早く起きる」、「夜おそくに食べない」など、生活リズムを整えることが大事です。自分の生活を振り返って、毎日朝ごはんを食べるようにしましょう。

5年食育「地域の食べ物を知ろう(地産地消)」

12月8日(木)、5年生が食育の授業で、給食に鈴鹿市産や三重県産の食材が多く使われていることを知り、その理由を考えました。地域の食材を多く使うことで、「食べ物を通して地域のよいところを知ってもらおう」、「みんなが地域のものを食べると作り手も意欲が出て、地元が元気になる」など献立に込められた思いを知りました。地域の食材を食べることが、自分たちの地域を大切に、地域が活性化することにつながることを学びました。



大木中学校区リモート交流会



大木中学校校区4校の特別支援学級は、それぞれの学校に出向いて交流会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症対策として一堂に集まるのを取りやめ、12月8日(木)にリモートによる交流会を実施しました。今回は、それぞれが練習してできるようになったことや得意なことを披露する学習発表会を行いました。若松小学校の子どもたちは、一生懸命練習したハンドベルの演奏を披露しました。みんな堂々と発表することができて、楽しい交流会となりました。

5年 出前授業「サッカー教室」

12月20日(火)の5、6限に5年生が鈴鹿ポイントゲッターズの皆さんによるサッカー教室に参加しました。サッカーに必要な左と右で同時に別の動作を行う練習やボールを使っの基本的な練習の後、チームに分かれて90秒間のミニゲームを行いました。通常のサッカーボールよりずっと大きなボールを使っのミニゲームは思うようにいかないこともありましたが、だれもが参加できて、子どもたちは、夢中になってボールを追いかけ、ゲームを楽しんでいました。

